



# 吉川小だより 1月号

京都府亀岡市立吉川小学校 令和6年1月9日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



カラー版は吉川小HPで！

## 謹賀新年

### おめでとうございます

2024年の幕開けです。今年の干支は「辰」です。竜は身近でよく目にしますが十二支で唯一空想の生き物です。中国では「頭は駱駝、角は鹿、目は鬼、耳は牛、首は蛇、腹は鱗(架空の生物)、鱗は鯉、爪は鷹、掌は虎」に似ているとされ、神社の手水舎の竜を見るときは、神社の手に水をかける時、水をかける手が竜の手に触れると怒りがこみ上げ相手を殺してしまう、いわゆる「逆鱗に触れる」として使われています。

さらに、今年は、甲と辰が合わさる「甲辰(きのえたつ)」だそうで「変革・転機」「激動」と時代が動く年と言われ、同時に新しいことを始めると成功する、いまままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年だそうです。新たな成功をめざして何かにチャレンジするのに最適な年、こんな辰年の御利益を得ながら、大きく成長できる、羽ばたける、そして、努力が実る年になればと願います。

そして、世界的には、平和を祈る気運が益々高まり、戦争根絶を願う運動が各地で行われています。ロシアとウクライナ、そしてイスラエルにおける争いだけでなく、世界では50以上の国や地域で紛争が続いています。亀岡市では、昭和27年に旧亀岡町が日本で2番目に世界連邦平和都市宣言を発表したのを始めとして、亀岡市としては昭和30年、そして平成22年に世界連邦・非核平和都市として宣言しました。

今後、学校でも平和学習における取組を進め、修学旅行も中学校では沖縄へ、小学校では奈良・伊勢方面から広島方面に移行し、平和について学ぶ機会を増やしていく方向です。世界平和と言え、テーマが大きく捉えにくいこともありますが、悲惨な歴史や周りで起こっている事実を知り、子どものうちから平和に対する考えや思いをしっかりと持つことが大切です。

この作品は、本校のつくし学級児童が、今年の干支と願いを大筆でたたみ2畳分の布に書き上げたものです。世界中の人が「平和な心」を持ち、幸せに暮らせることを祈っています。

本年も大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 藤田 哲也

